

# 六十年度市政功労者 自治・教育などに十二氏を表彰

大館市では、長年にわたって市の発展に尽くされた方々を讃えて今年五日、六十年度市政功労者の表彰式を行いました。今年の受賞者は、自治、教育など四部門、十二名の方々です。

## 自治功労

★福士久造氏

(白沢 84歳)



多年にわたり、村、町、市議会議員として、また納税貯蓄組合連合会理事として市政の発展に寄与。

★長崎甚作氏

(根下戸町 67歳)



多年にわたり、上川沿財産区管理委員として、地域の発展に寄与。

## 教育功労

★竹村達朗氏

(赤館町 68歳)



多年にわたり市立図書館協議会委員として、また大館読書会理事として地域の文化向上に寄与。

★石垣忠吉氏

(南神明町 80歳)



多年にわたり郷土史を研究、特に市史編さん委員として、安藤昌益の研究を通じて地域の文化向上に寄与。

## 産業功労

★武田親明氏

(十二所 66歳)



多年にわたり文化遺産である刀剣類の鑑賞、啓蒙に寄与。

★浅井團三氏

(豊町 65歳)



多年にわたり曲物木地製作に優れた技能を発揮、大館の伝統産業の発展に寄与。

★田畑文治氏

(水門町 72歳)



多年にわたり大館商工会議所副会頭として、市の商工業の発展に寄与。

★山口典子氏

(長倉 69歳)



多年にわたり大館商工会議所婦人経営者会会長として、地域婦人の地位向上に寄与。

## 一般功労



★斎藤幸雄氏

(根下戸町 64歳)

多年にわたり大館菊花同好会会長として、市の花「菊」の鑑賞、普及に寄与。

★本多榮吉氏

(餌釣 74歳)



多年にわたり民生、児童委員として民生の安定と明るい地域づくりに寄与。

★畠沢甚十郎氏

(花岡町 68歳)



多年にわたり民生、児童委員として民生の安定と明るい地域づくりに寄与。

★和田キヤウ氏

(赤石 78歳)



多年にわたり大館市母子寡婦福祉連合会会長等として母子問題に取り組みとともに、地域福祉向上に寄与。

## 市長の対話ノート

### 国民の足を守ろう



No.121

金喰虫とまで悪評される国鉄。しかし誰がそうしたのか。なぜそうなったのか。その原因にぜひ一言もふれていないのは不思議でなりません。更にわからないことは「分割、民営化」と言いますが、そうすれば良くなるという内容は全然示めされていません。赤字の原因も、良くなる見通しも持たず、しかも一方的に国民の声も聞かずに六十二年四月から「分割、民営化」する事は既成事実であるかのように宣伝しています。

もしそうならたら鉄道輸送事業はどうなるでしょうか。未知のとは言いながらも予測の出来る事もあります。過疎地の採算はとれる見込みはありませんから、運賃値上げが予想されますし、客の多い時間帯だけのダイヤになります。次は廃止ということになります。そうしたら地域経済はどうなるのかは論を持ちません。

私たちはムダをなくする事は当然の努力として「分割、民営化」に反対し公共の足として弾固国鉄を守り、発展させて行かなければなりませんし、多くの市民にもこれを支持していただいています。

今、国民世論の結集として五千万人の目標で署名運動を実施中です。多くの市民のご理解とご協力をお願い致します。

留山健治郎